会議名: 2023年4月治験審査委員会 安全性情報 2023/04/26 14:00 ~ 15:00 開催場所: 滋賀医科大学医学部附属病院 3 階 第 3 会議室 出席委員名:森田 真也(委員長)、大路 正人(副委員長)、漆谷 真、小越 優子、兼重 努、西澤 美知代、赤路 眞佐子、平山 佳伸、舟橋 和夫

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審查事項	審査結果	議論の概要
治験	1	23-02	中外製薬株式会社	新生血管を伴う網膜色素線条患者を対象としたRO6867461(ファリシマブ)の第Ⅲ相試験	委員会審査	治験の実施の適否	承認	治験実施計画書等に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	2	23-05	武田薬品工業株式会社	慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象としたTAK-771の第3相試験	委員会審査	治験の実施の適否	承認	治験実施計画書等に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。
 治験	3	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として,risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	重篤な有害事象等	承認	重篤な有害事象に関する報告書(第1報)について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	4	15-11	武田薬品工業株式会社	Vedolizumab 皮下注製剤の非盲検長期継続投与試験(第3b相試験)	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	5	15-11	武田薬品工業株式会社	Vedolizumab 皮下注製剤の非盲検長期継続投与試験(第3 b 相試験)	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	6	15-11	武田薬品工業株式会社	Vedolizumab 皮下注製剤の非盲検長期継続投与試験(第3 b 相試験)	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	7	17-02	(治験国内管理人)シミック株式会社	クローン病患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	8	17-02	(治験国内管理人)シミック株式会社	クローン病患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	9	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	10	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	11	18-01	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402(Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	12	18-03		(原題) A Phase 2/3, Randomized, Double-blind, Placebo- and Active- controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Efficacy and Safety of Guselkumab in Participants with Moderately to Severely Active Crohn's Disease (邦題) 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第II/III相,ランダム化,二重盲検,プラセボ及び実薬対照,並行群間比較,多施設共同試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	13	18-03		(原題) A Phase 2/3, Randomized, Double-blind, Placebo- and Active- controlled, Parallel-group, Multicenter Protocol to Evaluate the Efficacy and Safety of Guselkumab in Participants with Moderately to Severely Active Crohn's Disease (邦題) 中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第II/III相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ及び実薬対照, 並行群間比較, 多施設共同試験		安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	14	18-10	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	15	18-10	アッヴィ合同会社	遺瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化工重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	16	18-13		中等度から重度のクローン病患者を対象とした、BMS-986165の安全性及び有効性を検討する、プラセボ対照、ランダム化二重盲検第II相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	17	18-13		中等度から重度のクローン病患者を対象とした、BMS-986165の安全性及び有効性を検討する、プラセボ対照、ランダム化二重盲検第II相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	18	19-10	エーザイ株式会社	早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	19	19-10	エーザイ株式会社	早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	20	20-05	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	21	20-05	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審查事項	審査結果	議論の概要
治験	22	20-05	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	23	20-10	田辺三菱製薬株式会社	ALS患者を対象としたMT-1186の第III相試験2	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	24	20-10	田辺三菱製薬株式会社	ALS患者を対象としたMT-1186の第III相試験2	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	25	20-13	中外製薬株式会社	糖尿病黄斑浮腫患者を対象としたファリシマブの第III相継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	26	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第 II / III 相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	27	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第 II / III 相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	28	21-03	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第2相無作為化、二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	29	21-03	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第2相無作為化、二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	30	21-03	(治験国内管理人) IQVIAサービシーズ ジャパ ン株式会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第2相無作為化、二重盲検試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	31	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第 III 相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	32	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第 III 相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	33	22-01	大塚製薬株式会社	急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第 III 相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	34	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審查事項	審査結果	議論の概要
治験	35	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	36	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	37	22-04	(治験国内管理人) PRAヘルスサイエンス株式 会社	日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたlonapegsomatropinの第3相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
<u>治</u> 験	38	22-07	田辺三菱製薬株式会社	ALS対象の第Ⅲ相試験4	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	39	22-07	田辺三菱製薬株式会社	ALS対象の第Ⅲ相試験4	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
 治験	40	22-09	中外製薬株式会社	新生血管を伴う加齢黄斑変性患者を対象としたファリシマブの第Ⅲ相継続投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	41	22-11	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第II/III相試験 - ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較、多施設共同試験 -	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	42	22-11	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第II/III相試験 - ランダム化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間比較、多施設共同試験 -	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	43	22-12	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第III相長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
<u>治</u> 験	44	22-12	マルホ株式会社	M610101のアトピー性皮膚炎患者に対する第III相長期投与試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	45	22-13	中外製薬株式会社	小児特発性ネフローゼ症候群患者を対象としたRO5072759の第Ⅲ相試験	委員会審査	安全性情報等	承認	安全性情報等について説明がされ、治験継続の妥当性について審議した。
治験	46	17-02	(治験国内管理人)シミック株式会社	クローン病患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	47	17-21	アッヴィ合同会社	クローン病患者を対象として、risankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審查事項	審査結果	議論の概要
治験	48	19-10	エーザイ株式会社	早期アルツハイマー病患者を対象としたBAN2401の第Ⅲ相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	評価シートの変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議 した。
<u>治</u> 験	49	20-14	日本ベーリンガーインゲルハ イム株式会社	掌蹠膿疱症(PPP)患者を対象としたSpesolimabの非盲検長期第 II 相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	50	21-01	住友ファーマ株式会社	統合失調症患者を対象としたSEP-363856の第Ⅱ/Ⅲ相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書、治験概要書及び説明文書・同意文書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	51	22-01	大塚製薬株式会社	 急性期の統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の第 III 相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	被験者への配布資料の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	52	22-02	大塚製薬株式会社	統合失調症患者を対象としたブレクスピプラゾール週 1 回製剤(QW 製剤)の長期投与試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	被験者への配布資料の追加に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	53	22-04	(治験国内管理人) PRAヘルスサイエンス株式 会社	日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象としたlonapegsomatropinの第3相試験	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書及び参加カードの変更に基づき、引き続き治験を実施すること の妥当性について審議した。
<u>治</u> 験	54	22-07	田辺三菱製薬株式会社	ALS対象の第Ⅲ相試験4	委員会審査	治験に関する変更	承認	治験実施計画書の変更に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性につい て審議した。
治験	55	19-01	株式会社ジャパン・ティッ シュエンジニアリング	変形性膝関節症を対象とする自家培養軟骨ACC-01のヒアルロン酸ナトリウム製剤による関節内注射治療との多施設共同並行群間比較試験	委員会審査	継続審査	承認	治験継続の妥当性について審議した。
治験	56	I16-1	【医師主導治験】寺本晃 治	完全切除された非小細胞肺がんに対する術後補助化学療法後のS-588410によるペプチドワクチン維持療法の第2相試験	委員会審査	モニタリング/監査	承認	モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
治験	57	I17-3	【医師主導治験】漆谷真	高用量E0302の筋萎縮性側索硬化症に対する第Ⅲ相試験-医師主導治験-	委員会審査	モニタリング/監査	承認	モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
 治験	58	17-04	(治験国内管理人)シミック株式会社	遺瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	報告	終了報告		治験の終了について報告された。
治験	59	19-06	ブリストル・マイヤーズ スクイ ブ株式会社	A PHASE 2/3, MULTICENTER, RANDOMIZED, DOUBLE-BLIND, PLACEBO-CONTROLLED STUDY OF ORAL OZANIMOD TO EVALUATE EFFICACY AND LONGTERM SAFETY IN JAPANESE SUBJECTS WITH MODERATELY TO SEVERELY ACTIVE ULCERATIVE COLITIS 日本人の中等症又は重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としてOZANIMODを経口投与したときの有効性及び長期安全性を評価する第2/3相多施設共同ランダム化二重盲検プラセボ対照試験	報告	終了報告		治験の終了について報告された。

分類	議題番号	管理番号	依頼者名	課題名	審査区分	審査事項	審査結果	議論の概要
治験	60	22-03	武田薬品工業株式会社	2 歳以上6 歳未満の小児高血圧症患者を対象としたTAK-536 の第3 相試験	報告	終了報告	_	治験の終了について報告された。
製造販売後調査	S1	S23-01		アキャルックス点滴静注250mg 一般使用成績調査(全例調査) - 切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌 -	委員会審査	新規製造販売後調査	承認	実施要綱に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。
製造販売後調査	S2	S23-04		リムパーザ錠100mg、150mg BRCA 遺伝子変異陽性かつHER2 陰性で再発高リスクの乳癌患者に おける術後薬物療法を対象とした一般使用成績調査	委員会審査	新規製造販売後調査	承認	実施要綱に基づき、製造販売後調査実施の妥当性について審議した。